

5下『ひみつを調べて発表しよう』

みんなで解決したい問い

調べたひみつについて、資料を使ってわかりやすいプレゼンテーションをしよう。

主体的に学習に取り組む態度

わかること・できること

知識・技能

- ⑦ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う。…(2)イ

考えること・表すこと

思考・判断・表現

- ① 話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考える。…(1)イ
⑦ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現をくふうする。…(1)ウ

くふうして学ぼうとすること

- ④ すすんで資料を生かした構成を考えて、今までの学習を生かして効果的に発表しようとする。

ふり返りの観点

【この単元を通したふり返り】

- ゴール
・伝えたいことの中心が伝わるような発表にするために、どんな構成を考えましたか。
・資料を使って発表するとき、どんなくふうをしましたか。

【第3ステージ (1) 時間】

評価 ㊟

〈こんな学習をしてこんな力を！〉

- ⑥ グループごとに発表をし、感想の交流や質疑応答をする。
学習をまとめ、単元全体をふり返る。

【第1ステージ (1) 時間】

〈こんな学習をしてこんな力を！〉

- ① グループごとに、不思議だと思うことからテーマを選び、調べて発表するという学習課題を立てる。発表するために必要なことを考え、学習課題の解決の見通しとゴールについて話し合う。テーマを決め、伝えたいことの中心を考える。

【第2ステージ (4) 時間】

評価 ㊦㊧㊨

〈こんな学習をしてこんな力を！〉

- ② テーマにそった資料を集め、必要な情報を選ぶ。
③④ 伝えたいことの中心を発表の柱として構成を考え、内容にそった提示資料を作る。発表の仕方のくふうについて考える。
⑤ 発表の練習を行い、その内容と方法を見直す。

どのような言語活動を通してどのような力をつけてきたか？

【この単元に関わって知っていること・できること】

質問するなどして情報を集め、それらを発表する活動を通して、話の中心や話す場面を意識し、声の調子や強弱、間のとり方などをくふうして話す。



小学校5年『ひみつを調べて発表しよう』授業のポイント

単元名 資料を使って効果的に発表しよう

教科書において、本教材には、不思議だと思うことからテーマを選び、調べてわかったことを発表するという言語活動を含めた学習過程が示されています。児童は自分に取り組んでいる活動について、学習のゴールにいたるまでの全体の流れや前後のつながりを適宜確認していくことで、学習の見通しをもって取り組むことができます。本単元で扱うプレゼンテーションは、必要な資料の収集・整理の仕方、そして効果的な発表の仕方やその聞き方を学ぶために有効な活動です。

1 単元で身につけたい資質・能力

本単元では、発表の中心となる、相手に伝えたいことを明確にして、内容の構成や発表の仕方を工夫し、効果的に資料を示しながらプレゼンテーションをすることができるようにします。そして、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現する力をつけます。

＜提示する資料の例＞



＜資料の提示方法の例＞

2 評価規準

評価の観点	評価規準
知識・技能	・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。…(2)イ
思考・判断・表現	◎「話すこと・聞くこと」において、話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えている。…(1)イ ・「話すこと・聞くこと」において、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫している。…(1)ウ
主体的に学習に取り組む態度	・すすんで資料を生かした構成を考えて、今までの学習を生かして効果的に発表しようとしている。



本単元における子どもたちのゴールイメージ

本単元では、自分たちで見つけた“ひみつ”についてグループでプレゼンテーションを行います。

第2ステージ②の段階では、グループのテーマに合わせて資料を集め、必要な情報を選びます。③④の段階では、内容の配列や順序を決め、事実と意見を区別しながら、発表の構成と時間配分を検討します。また、相手意識や目的意識を明確にして、発表をわかりやすく伝えるための提示資料を作成し、資料の提示方法や話し方などの発表の工夫を考えます。⑤の段階では、聞き手を意識して発表の練習を行い、よりわかりやすく伝わるように内容や方法を修正します。

第3ステージでは、発表を行ったあと、表現の工夫に対する感想の交流や、質疑応答をします。



【発表メモ】と【実際の発表】の例

秒	話すこと	くふう
10	スポ観戦よきアンケート結果	グラフ提示
20	①自分ができない→楽しめる	うれしそうに
	②おうえん→心が熱く	力強く
30	③自分ができない…こうきしん	手→目
	④おうえん…感動	手→胸
	(中略)	
20	スポ観戦こうきしん+感動=ひみつ	強調
	ひみつをのぞく	全体見わたす

解説

実際に話す文章を、略語、記号、色分け等を用いて構成しています。作業・動作・話し方について確認でき、原稿から視線を外して聞き手を見ながら話せるように、情報を端的に記述しています。

【実際の発表】

スポーツ観戦のひみつについて発表します。
まず、みんなの考えるスポーツ観戦のよさについて調べたアンケートの結果は、こちらです。第1位は「自分ができない種目も楽しめる」、第2位は「応援をして心が熱くなる」でした。
これらの「よさ」について具体的に説明します。「自分ができない種目も楽しめる」は、あこがれのスポーツにも気軽にふれることができ、好奇心を満たしてくれるようです。「応援をして心が熱くなる」は、選手・ファンとの一体感や、選手への感情移入から感動するようです。
次に、…… (中略)
スポーツ観戦には、好奇心を満たし、感動を生むというひみつがありました。みなさんもスポーツ観戦をして、このひみつをのぞいてみませんか。



ワンポイント

目的に合わせて情報量の調整をしよう！

(1)集めた資料から情報を選ぶ



解説

(1)では、集めた資料の中から、発表に必要な情報を選びます。発表内容は、引用した事実と自分の意見を分けて組み立てるようにします。話の内容が明確になり、構成を整理しやすくなります。
(2)では、提示資料に表す情報を少なくして要点をしぼり、実際に話す言葉で、その情報を補うようにします。聞き手の視線が資料の大事な点に向き、発表を集中して聞きやすくなります。

(2)提示資料と話すことを関係づける



ラーニング・マウンテンについてはこちらから

5下『ひみつを調べて発表しよう』

みんなで解決したい問い

わかること・できること

考えること・表すこと

くふうして学ぼうとすること

【第3ステージ()時間】

〈こんな学習をしてこんな力を！〉

.....
.....

【第1ステージ()時間】

〈こんな学習をしてこんな力を！〉

.....
.....

【第2ステージ()時間】

〈こんな学習をしてこんな力を！〉

.....
.....
.....
.....

【この単元を通したふり返り】

ゴール

スタート

【この単元に関わって知っていること・できること】